

中部様式1

資料4

平成30年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（全体）

安城市総合交通会議

平成20年7月31日設置

フィーダー系統 平成29年7月31日 確保維持計画策定等
平成30年6月4日 確保維持計画変更届出

<安城市の特性と背景>

- 愛知県のほぼ中央に位置し、人口189,165人（平成30年11月現在）総面積86.05 k m²。地域特性でもある自動車関連企業が多いことから自動車分担率は7割近くであり非常に高く、公共交通の利用率は約1割と低い状況である。

公共交通が目指す姿

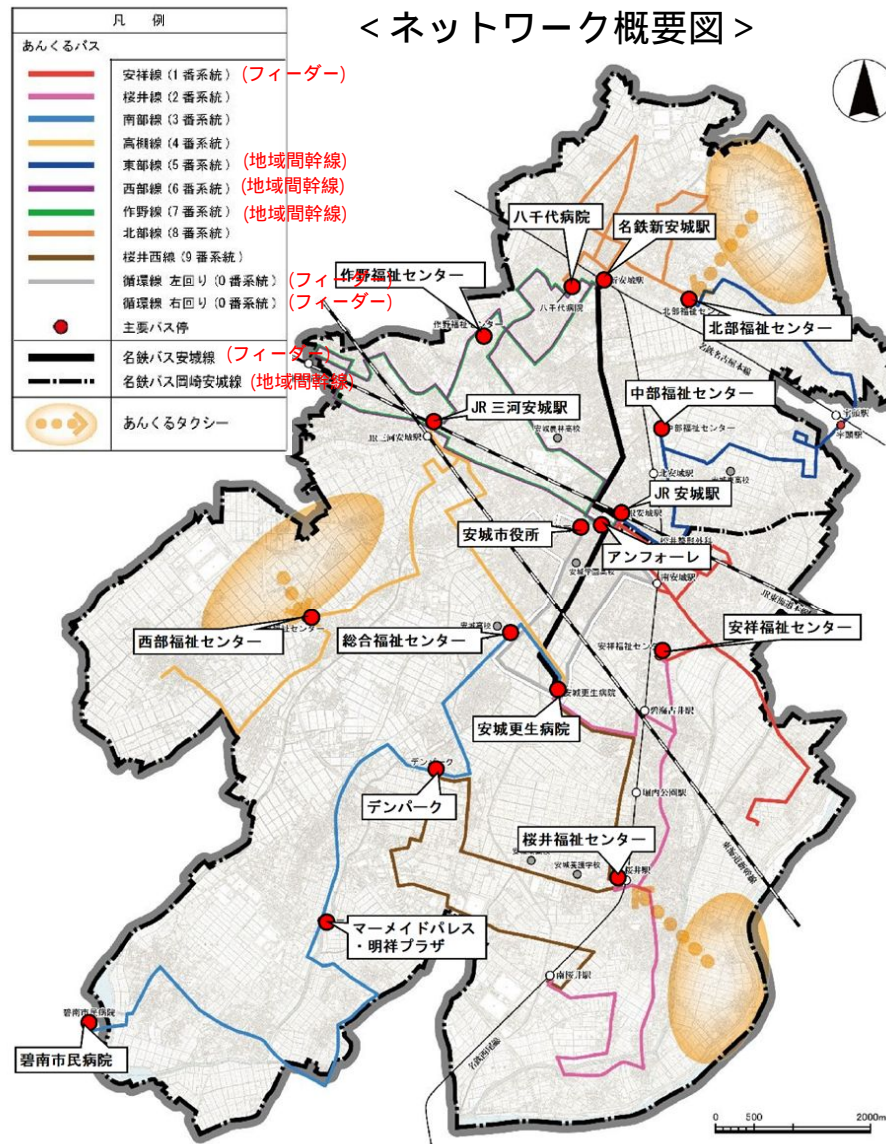
日常生活になじむ公共交通をみんなが利用することによって、気軽におでかけできるまち

(安城市地域公共交通網形成計画 2018年度～2022年度)

公共交通体系の基本方針

- 基本方針 1** 多様な交通手段が相互に連携した持続可能な公共交通ネットワークの維持・活性化
- 基本方針 2** 将来都市構造を誘導するために強化した公共交通軸の維持・活性化
- 基本方針 3** 公共交通への利用転換を図る各種施策の継続展開
- 基本方針 4** みんなで取り組む仕組みの構築による持続可能な公共交通の実現・活性化

<ネットワーク概要図>



< 安城市地域公共交通網形成計画の維持・活性化計画 >

安城市地域公共交通網形成計画の 基本方針	公共交通の維持・活性化計画							
基本方針 1	○	○	○	○	○	○		
基本方針 2	○		○	○				
基本方針 3	○	○					○	○
基本方針 4							○	○

サービス水準に応じた運行
 名鉄バス岡崎・安城線の維持・活性化
 名鉄バス安城線の延伸検討
 循環線の路線見直し
 あんくるバスのサービス改善
 あんくるタクシーのサービス改善
 公共交通の利用促進策
 (仮称)地域の交通を応援する会の取り組み

< これまで主な取り組み >

○バスロケーションシステム等の運行情報の見える化 (H26~)

- ・主要なバス停やWEBサイト(あんくるバス乗車案内サイト)でバスの運行情報を提供。乗車案内サイト閲覧者は年々増加。
- ・ジョルダン、ナビタイム、駅すぱあと(H30追加)であんくるバスダイヤ情報等を提供。

○バス案内人業務 (H26~)

- ・主要バス停にバス案内人を配置し、バスの利用方法、乗り継ぎ案内、施設情報等の各種問い合わせに対応。

○モビリティマネジメント (H27~)

- ・高齢者や転入者を対象にモビリティマネジメントを実施。結果をウェブサイトを用いてフィードバック。
- ・バス利用に関する様々な情報を掲載したバス活用ガイド冊子を作成(H30更新)。運転免許の返納や近隣市の公共交通でのお出かけスポット紹介など、バス事業者や警察、関係市と協力し作成を行った。交通安全教室等、様々なところで配布。



(あんくるバス乗車案内サイト)

3. 計画の達成状況の評価指標とその結果 (Check)

< 安城市地域公共交通網形成計画の目標値 >

	目標値 [2022年度]	現況値 [2016年度]
公共交通全体の年間利用者数	1,575万人	1,408万人
鉄道の年間利用者数	1,484万人	1,325万人
バスの年間利用者数	91万人	83万人

計画の全体目標の中で、バス利用者数について、2017年度における達成状況を確認。目標値は利用者及び人口の増加率から算出。

< 結果 >

- ・すべてのバス路線で目標値を達成
- ・デマンドタクシーのみ未達成

2017年度 計画達成状況

H29.4~H30.3		利用人数 2016年度	利用人数 2017年度	目標値	1日当たりの 乗車人数	評価 検証	
あんくるバス	循環線 右まわり	94,592	98,243	96,090	272.9	○	(フィーダー)
	循環線 左まわり	119,623	126,965	121,517	352.7	○	(フィーダー)
	安祥線	23,035	25,206	23,496	70.0	○	(フィーダー)
	桜井線	38,566	40,570	39,177	112.7	○	
	南部線	32,389	33,600	32,902	93.3	○	
	高棚線	30,834	33,087	31,451	91.9	○	
	東部線	27,659	31,047	28,350	86.2	○	(地域間幹線)
	西部線	49,578	56,477	51,644	156.9	○	(地域間幹線)
	作野線	47,849	56,726	49,922	157.6	○	(地域間幹線)
	北部線	33,047	36,395	33,873	101.1	○	
桜井西線	43,988	47,781	45,088	132.7	○		
あんくるタクシー(3地区)		432	395	439	0.4	×	
名鉄バス	岡崎・安城線	47,922	49,652	48,114	135.7	○	(地域間幹線)
	安城線	242,894	244,432	243,299	667.8	○	(フィーダー)
計		832,408	880,576	845,360	2405.9	○	

< 地域公共交通確保維持改善計画の目標値 >

安城市は今年度「安城市地域公共交通網形成計画」を策定しており、今回評価を行う確保維持改善計画作成時には、公共交通網形成計画は策定途中であったため、目標数値は前計画の連携計画を基に設定している。

<フィーダー系統>	目標値(人)	利用実績(人) H29.10～H30.9	達成率	達成状況
名鉄バス安城線	245,000	297,004	121.2%	○
あんくるバス循環線	213,000	221,111	103.8%	○
あんくるバス安祥線	21,500	26,951	125.4%	○

<地域間幹線系統>	目標値(人)	利用実績(人) H29.10～H30.9	達成率	達成状況
名鉄バス岡崎・安城線	50,184	52,182	104.0%	○
あんくるバス東部線	28,000	29,656	105.9%	○
あんくるバス西部線	49,000	57,184	116.7%	○
あんくるバス作野線	47,000	57,842	123.1%	○

< 考察 >

- ・ 中心市街地にオープンした拠点施設（アンフォーレ）へ多くの利用があり、バス路線全体で利用者は増加している。
 - ・ 各路線とも目標値を上回り、通勤、通学や、日常的な移動の足として、市内及び市外を結ぶ交通ネットワークとしての役割を果たすことができた。
 - ・ あんくるタクシーはH28.4から減便を行っていた朝の時間帯について、一部増便を行った（H29.10～）が、地域によって利用に差があり、利用者の増加にはつながっていない。
- （平成31年1月9日 安城市総合交通会議で協議）

< 対応 >

- ・ バスロケーションシステムによる運行状況の把握や乗り込み調査等による交通需要の把握を行い、路線の必要性、妥当性の検証を行うとともに、これまで行ってきたバス案内人やMMなどの利用促進策に改善を加え、引き続き実施し、公共交通利用意識の改善、交通ネットワークの活性化を図る。
- ・ あんくるタクシーについては、使い方教室等（H30.3実施）を引き続き行い、事業の周知、利用促進を行うとともに、運用方法等について、利用ニーズに合った運行となるよう、運行事業者と協議し、運行形態の改善等の検討を行う。

（平成31年1月9日 安城市総合交通会議で協議）



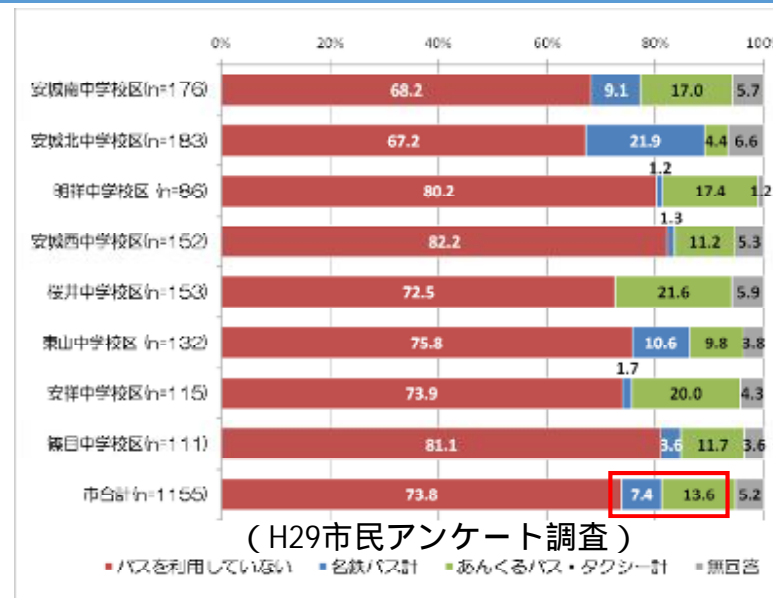
（アンフォーレバス停のバスロケーションシステム）



（安城更生病院バス停のバス案内人）

< 課題等 >

- ・利用者数は増加しているものの、公共交通利用の意識、認知度は低く、昨年度の調査ではバス利用率は21%程度であった。
- ・現在のおんくるバス路線は、主要なバス停での乗り継ぎを前提としたネットワークとしており、定時制の確保が重要である。
- ・おんくるタクシーについては、利用が減少している。



< 取り組み >

○おんくるバス循環線、名鉄バス安城線の延伸 (H30.10.1~)

- ・交通ネットワーク機能強化のため、循環線路線の見直しを実施
 - ・名鉄バス安城線を市内の主要な観光施設であるデンパークへ一部延伸を実施
- 同時にパターンダイヤ化を行い、乗り継ぎ拠点となっているJR安城駅と安城更生病院での乗り継ぎ利便性の向上や、わかりやすいバス運行、延伸による観光振興等を図る。

○利用促進事業の継続実施 (継続)

- ・バスロケーションシステム等によるバス運行情報の提供を引き続き実施
- ・免許返納者への公共交通利用の促進、待合環境の改善等、利用誘導施策の展開
- ・乗り方教室や乗り継ぎ案内等、地域や交通事業者と連携した取り組みの実施

○おんくるタクシー運用方法の検討

- ・運行事業者と協議し、利用ニーズに合った運行形態への改善を検討

平成30年度 地域公共交通確保維持改善に関する自己評価概要（経緯）

安城市地域公共交通活性化協議会

平成20年7月31日設置

フィーダー系統 平成29年7月31日 確保維持計画策定等
平成30年6月4日 確保維持計画変更届出

直近の第三者評価委員会における事業評価結果	事業評価結果の反映状況（具体的対応内容）	今後の対応方針
名鉄バス安城線は、以前はデンプークまで運行していたが、利用がなかったため短縮化した経緯があるため、よく検討すること。	安城線は通勤通学での利用が主な需要となっているため、通勤通学時間帯を除き、土日祝の昼間の時間帯のみ延伸を実施。	平成30年10月1日から運行を実施。今後、利用状況を確認しながら、必要に応じて拡大、縮小等を名鉄バス(株)と協議する。
形成計画の評価指標について、利用率、不満割合、収支率、タクシー利用者等、丁寧な調査が必要であるため、よく検討すること。	公共交通会議で協議し、収支等については一部反映。形成計画策定時に行っていない調査については、今後検討する。	調査等を行う際には、今後検討する。
岡崎安城線は乗車が少ない路線であり、路線の必要性等についても、検討してはどうか。	岡崎安城線で運行をカバーしているエリアもあるほか、鉄道（安城駅、東岡崎駅等）や観光施設（岡崎公園）への市を跨ぐ利用があり、幹線を担う重要な路線としている。岡崎安城線で行ける観光施設等を紹介するなど、利用促進を実施。	関係市やバス事業者と連携し、利用促進を図りながら、利用状況の把握等を引き続き行い、その状況に応じて、路線のあり方について、名鉄バス(株)、岡崎市と検討する。

○バス活用ガイド

市内の公共交通情報等、バスをあまり利用したことが無い人にも分かるように、乗り方や運賃など基本的な情報から掲載。岡崎市とを結ぶ幹線である岡崎安城線でいける観光スポットの紹介のほか、高齢者の運転による事故の状況や運転免許自主返納の支援事業（あんくるバス定期券2年間分）の紹介など、警察と協力して作成。

高齢者や転入者への配布を行うほか、交通安全関連部署や警察と連携し、交通安全教室など、今後様々なところで配布し、公共交通利用の促進を図る。

安城市の公共交通

【安城市内を走る公共交通】 東海道新幹線・JR東海道本線・名鉄名古屋本線・名鉄西尾線・名鉄バス・あんくるバス

主なバス停間の所要時間

新田城駅	名鉄バス(安城線) 約12分(230円)	名鉄バス(西尾線) 約10分(100円)
JR安城駅	名鉄バス(安城線) 約9分(130円)	名鉄バス(西尾線) 約9分(100円)
安城更生病院	名鉄バス(安城線) 約9分(130円)	名鉄バス(西尾線) 約9分(100円)

凡例

- JR東海道本線
- 名鉄名古屋本線
- 名鉄西尾線
- 名鉄バス
- あんくるバス

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11

バス活用ガイド

〇〇へは何線で行けるの？

デジパークマーマイドバス

JR安城駅

安城更生病院

「クルマの使い方」について考えてみませんか？

あなたが買物や通院などで出かけをする時、クルマに頼っていますか？マイカーに頼らなくても、家族が快適な生活のために、一人ひとりの移動手段について考えてみませんか？

交通事故は減少傾向なのに高齢者による運転は急増しています。

75歳以上の高齢運転者が起こした死亡事故原因のうち、ハンドル操作不慣れ・ブレーキの踏み間違いなどの「操作ミス」が最多！

高齢になると、さまざまな身体機能の低下により、交通事故のリスクが高まります！！

死亡事故(償付以上当事者)の原因

原因	割合
操作ミス	26%
安全不確認	24%
追突	19%
追いつかず追いつめ	15%
追いつめ	12%
追いつめ	9%
追いつめ	8%
追いつめ	3%
追いつめ	2%

75歳以上の交通死亡事故者数

年齢による有効視距の低下(進行中)

高齢になると、視野がどんどん狭くなります。

運転免許証を「自主返納」しませんか？

運転免許証の自主返納を支援します！

1. 支援内容 (支援については、一人1回限り、ご本人のみです。)

運転免許証を返納した日から2年分のあんくるバス無料乗車を差し上げます。

2. 対象者

- 申請日時点で次のいずれにも該当する方
- 安城市民 ●75歳未満の方 ●有効期限内のすべての運転免許証を自主返納された方 (返納日から2年以内であること)

※75歳以上の方、身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方については、すでにあんくるバスに無料で乗車いただけるようになっています。

※手数料は必要ありません。

手続きの方法・手順

- 安城警察署 交通課 交通総務係 へ行き、運転免許証を持参のうえ、取消申請をしてください。

受付時間：午前9時～11時、午後1時～午後3時 ※土曜、日曜、祝日及び年末年始を除く。

【申請による運転免許証の取消通知書】、「取り消された運転免許証」を受け取ります。

詳細は安城警察署 交通課 交通総務係(☎0566-76-0110)へお問い合わせください。
- 安城市役所市民安全課 市民安全係(本庁舎3階)で支援の申請をします。

受付時間：午前8時30分～午後5時15分 ※土曜、日曜、祝日及び年末年始を除く。

必要なもの2点：申請による運転免許証の取消通知書 取り消された運転免許証

申請受付後にあんくるバス無料乗車を差し上げます。

※警察署で完結手続きしてから2年間が申請できる期間となります。

※あんくるバス無料乗車券は、初年度分のみお渡しします。次年度分は、初年度分の有効期限までに届送します。

高齢者交通安全サポーター一覧

区分	区分	企業(団体)名	業務内容
安城	スポーツクラブ	クラブ アイクス	入会費10,000円～10万、再募集につき1割割引
	グループ	解「コーサーズ	※無料乗車に限り有効です。
	販売店	サイクルフレイ アニマル	※無料乗車に限り有効です。(0566-91-7373)
	タクシー	新エクスプレスサービス	※無料乗車に限り有効です。(0566-76-0110)
東田	安城	安城	75歳以上、講習割引
	安城	安城	75歳以上、講習割引
	安城	安城	75歳以上、講習割引
	安城	安城	75歳以上、講習割引

■ 主なご意見

- ・ 岡崎安城線について、利用の少ない状況を踏まえ、交通事業者や関係市と協議し、路線の必要性等を含め、検討してはどうか。
- ・ 自動車分担率の高い地域であるため、公共交通利用の意識転換を図るには、ウェブサイトなどで、公共交通情報を掲載する際は、情報の出し方を工夫することや、継続して実施することが重要である。